



吉岡 鞠子さん
茨城県筑波山温泉
筑波山江戸屋

山形県銀山温泉の小関さんからバトンタッチを受けました茨城県・筑波山温泉「筑波山江戸屋」でございます。

私は旅館に嫁いで38年になります。その間、地域周辺の2度の大きな変化を経験しました。1度目は昭和60年筑波万博の

チェンジの真っ最中

時、半年という短期間に大勢のお客様が訪れました。2度目は平成17年、つくばエクスプレスの開通です。ここ数年、沿線の周辺の開発は目覚ましいも

のがあります。宿がある筑波山中腹まで直通シャトルバスが通るようになり、今大きなチャンスだと考えております。筑波山は昔から信仰の山として愛されておりますが、この頃は気軽に来

宿ですが、長く続けられているのは、第一に時代の流れに沿ってスムーズな世代交代ができてきたことではないかと思っております。

我が宿は今「チェンジ」の真っ最中です。旅館業が生き残るためには常に変化し成長を続けることだと思っています。

とうちの大女将は同業者として、昔からお付き合いを続けております。私も会を通して高め合い、励まし合い、刺激を受けながら成長していきたいと思っております。

られる行楽地として登山客や日帰り入浴のお客様も増えております。

このような地域の変化に合わせ、娘達2人に改装のすべてを任せ交関、ロビー、お食事処等、すっかり変え一昨年リニューアルをいたしました。

私の主人で10代目、旅館一筋に続けている古い

何もないけれど、また来たいと言われるような宿づくりを目指しています。

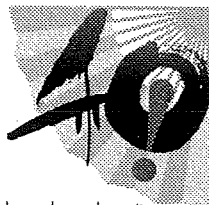
バトンタッチを受けた「銀山荘」の大女将さん

JKKの設立の時に参加して以来会議に出ておりませんが、熱心さに感服しており、会員の皆様方の熱い思いはメールから伝わってきます。茨城の女将達も3名入会しました。今後ともよろしくお願いたします。

◇

◇

次は栃木県・塩原温泉「湯守 田中屋」の田中志さんです。まだお会いしたことはありませんが、これをご縁によりくお願いたします。



をもつてJKK

全旅連・女性経営者の会

リレーコラム

Vol. 7